

主催 八女福島仏壇仏具協同組合  
企画 ブツマプロジェクト

暮らしの  
仏壇を  
考える

ブツマ  
II

ブツマプロジェクト  
シーズン2

福岡県八女市で「暮らしと祈りの『間』を考え直す」というコンセプトのもと、  
媒体としての仏壇のあるべきかたちを探る「ブツマプロジェクト」。  
今年度の新作仏壇を初お披露目するイベントです。

#### 新作仏壇の展示

八女の森の天然木を使い、江戸期から続く仏壇職人の技を入れ込んだ新作仏壇を初お披露目。

#### これまでのブツマプロジェクトの展示

家の中に祈りの場を生み出し、現代の生活空間になじむかたちを追求した4基の仏壇を展示。

#### 仏壇の技術を使った製作体験

木製小物置き、テープカッターを職人と一緒に製作体験。(土日のみ・有料・予約不要)

#### 八女工芸品の展示

提灯・手すき和紙・石灯籠・竹細工・八女矢・和ごまなど、八女の工芸品を1Fで同時開催。

2024 入場無料

1.24 wed

1.29 mon

10:00-19:00

アクロス福岡 2F

匠ギャラリー「ギャラリー2」

ひと昔前、日常だった仏壇に手を合わせる光景。

しかしライフスタイルが変化中、

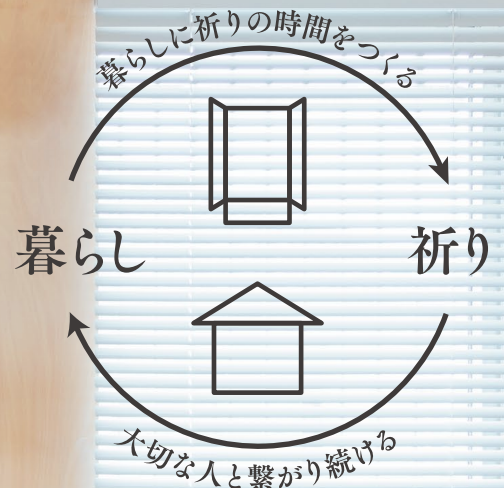
仏壇を見かけることは少なくなりました。

ではどんな“仏壇”であれば、

現代の暮らしと共生できるのか。

生活と信仰の「間」について再考し、

仏壇のあるべきかたちを探ります。



# 暮らしと祈りの間を考え直す

## 技術の伝承



## 今に続く八女福島仏壇づくりの技術

八女福島仏壇は、江戸後期に職人による分業制で発展。仕上げ（漆塗）、木地、宮殿、金具、彫刻、蒔絵の職人による6部門、約80の工程を経てつくられ、現在も手工業による伝統技法が継承されています。

## 原料の産地化



## 多くの原材料を生む豊かな八女の森

面積の6割以上を森林が占める八女。その広大な森は、林業をはじめ、蜂蜜、筍や椎茸などの農作物を生み出します。八女で生まれた原料を用い、他ではできない持続可能なものづくりで山とまちをつないでいます。

## Exhibition

八女の森の天然木を使い、仏壇職人の技を入れ込んだ新作仏壇をお披露目。また、これまでブツプロジェクトで製作した仏壇も展示。家の中に祈りの場を生み、現代の生活空間になじむ仏壇を是非ご覧ください。



## Workshop

開催日時：1月27日(土)～1月28日(日) 受付時間：随時

### テープカッターの制作

(仏壇の金具工程の技を使っての体験)

料金：2,000円(税込)

開催場所：匠ギャラリー2階 [ギャラリー2]



### 木製小物置き制作

(仏壇の宮殿工程の技を使っての体験)

料金：2,000円(税込)

開催場所：匠ギャラリー2階 [ギャラリー2]

